

第15回相模原市行財政構造改革本部会議 会議録

日時 令和3年3月9日(火)午前11時00分～

会場 第1特別会議室

出席者 市長、下仲副市長、隠田副市長、森副市長、教育長、市長公室長、市長公室理事、総務局長、財政局長、危機管理局长、市民局長、健康福祉局長、こども・若者未来局長、環境経済局長、都市建設局長、緑区長、中央区長、南区長、教育局長、消防局長、議会局次長(代理)

開会のあいさつ

1 相模原市行財政構造改革プランについて

事務局より、議題について「資料」に基づき概要を説明。

<主な意見等>

パブリックコメントでは、銀河アリーナについて市内の方より市外の方からの意見の方が多という状況である。この施設は市の施設として運営すべきなのか考えるべきである。

広域的に使用されている施設であると認識している。

スケート場を維持することに経費がかかり、結果として他の行政サービスに影響が出ているということが、市民に理解されていない。

銀河アリーナについては、施設の方向性について改めて市として意思決定をするべきではないのか。廃止することに伴う影響調査などもしっかりとやるべきではないか。

銀河アリーナについて、市外の利用が多いということをもって市として運営するべき施設ではないと考えることには疑問がある。様々な考えがあり、時間的なものも含めた目標を定めて、議論すべきではないのか。

銀河アリーナに次いで意見が多かったYゾーンについて、所管する環境経済局は、どのような見解か。

環境経済局としては、公園としては活用したいと考えている。武道館の建設については別の話と思っているが、武道館建設について多数意見をもらっていることは承知している。

市民も議会も改革プランに注目している。丁寧に進めて行くことが大事。策定期限を遅らせることも検討すべきではないか。

厳しい財政状況の中、改革プランの取組を早く進めて行かなければならないと考えている。個別の取組についての進め方の検討はあるかと思うが、改革プランそのものの策定を遅らせるということは無責任ではないか。

パブリックコメントの意見を見た印象では、質問に近い意見も多数あった。そうした

意見に対して、市民に対して説明をすべきではないのか。

市長からも説明会をするように指示されており、その中で説明に努めていきたいと考えている。

パブリックコメントが多数寄せられたということは各局においても真摯に受け止めるべきと考える。スケジュールありきで進めるべきではない。

- 2 その他
特になし

以 上